

平成28年度「全国学力・学習状況調査」の結果 －分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について－

区名	北区
学校名	堀川小学校
学校長名	中谷 裕巳

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成28年4月19日（火）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただきため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。本校では、他の教科も含め、総合的に子どもの学力向上を目指しています。学校の現状や取組の参考にしていただきたいと思います。

1 調査の目的

- (1) 義務教育の機会均等とその水準向上の観点から、児童の学力や学習状況を継続的に把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 学校における児童への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- (3) 以上のような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査（国語、算数）

- ・主として「知識」に関する問題（A問題）
- ・主として「活用」に関する問題（B問題）

(2) 質問紙調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全生徒
- ・堀川小学校では、第6学年 82名

平成28年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

- ◇国語Aの主として「知識」・Bの主として「活用」、算数Aの主として「知識」・Bの主として「活用」とも、正答率では全国平均を4~6ポイント上回っている。
- ◇正答率分布によると、国語、算数ともBの主として「活用」の問題には、わずかであるが上位層と下位層の2極化が見られる。

分析から見えてきた成果・課題

教科に関する調査より

[国語]

- ◇国語Aの主として「知識」問題の4つの領域別では、「書くこと」「伝統的言語文化と国語の特質に関する事項」で全国平均を上回っている。また、「話すこと・聞くこと」は全国とほぼ同じ、「書くこと」は、全国をやや下回っている。
- ◇国語Bの主として「活用」では、3つの領域「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」のとの領域も全国を上回っている。

[算数]

- ◇算数Aの主として「知識」、Bの主として「活用」の両方とも4つの領域「数と計算」「量と測定」「図形」「数量関係」で、全国平均を上回っている。
- 「書く・話し合う・説明する」など「言語力や論理的思考力の育成」を大切にした授業の積み重ねの成果が表れている。

質問紙調査より

- ◇「読書が好きですか」では、「そう思う・どちらかと言えばそう思う」の肯定的回答が80.5%で、全国平均より6ポイント高い。
- ◇家庭でもよく勉強している。特に1日当たりの学習時間「2時間以上」の割合は、全国を大きく上回っている。
- ◇「自分には、よいところがあると思いますか」では、肯定的回答が全国平均より3ポイント低い。
- ◇「学校のきまりを守っていますか」では、肯定的回答が6ポイント低い。
- ◇「みんなでやり遂げてうれしかった」では、肯定的回答が全国平均より12ポイント低い。

今後の取組

- ◇普段より授業の中に、子どもたちが話し合いにより自分の考えを深めたり広げたりする活動や、自分の考えをまとめて書く活動を意図的に取り入れている効果が表れている。今後も、アクティブラーニングの視点から、これらの活動を継続していく。
- ◇子どもたちにとって「楽しい行事」「楽しい学校」になるよう行事内容や取り組ませ方を工夫していくことで、達成感や成就感を味わう場を増やしていく。
- ◇互いに認め合える集団づくりを通して自分のよいところに気付かせることで自己肯定感を高め、自分に自信を持たせるようにする。また、人とふれあいや自然体験の場を増やしていく。

【 全体の概要 】

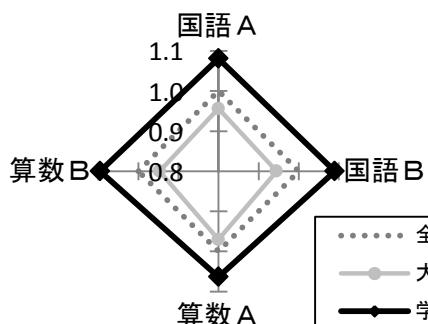
平均正答率 (%)

	国語A	国語B	算数A	算数B
学校	78.8	63.0	82.5	51.7
大阪市	69.7	54.6	75.3	44.7
全国	72.9	57.8	77.6	47.2

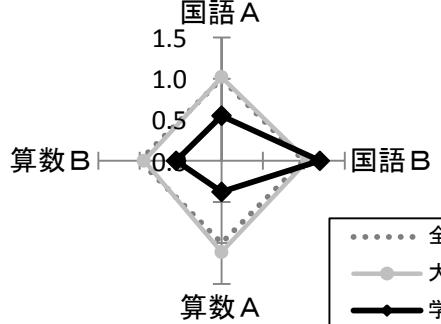
平均無解答率 (%)

	国語A	国語B	算数A	算数B
学校	2.9	5.5	0.7	4.1
大阪市	5.4	4.8	2.0	7.0
全国	5.3	4.6	1.8	7.4

平均正答率(対全国比)

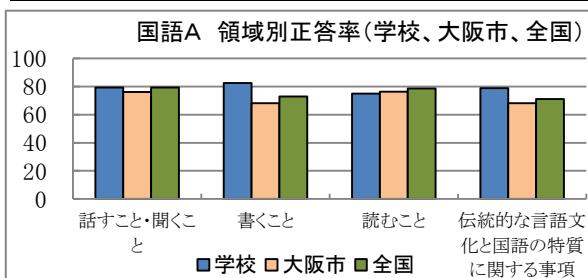


平均無解答率(対全国比)

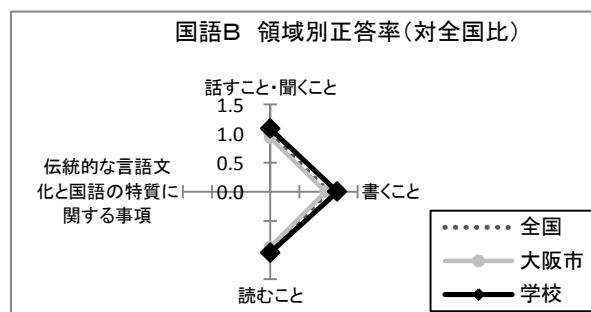
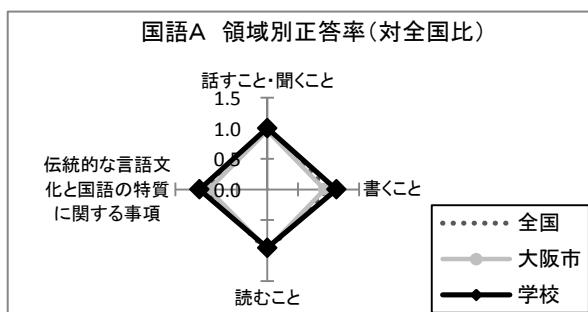
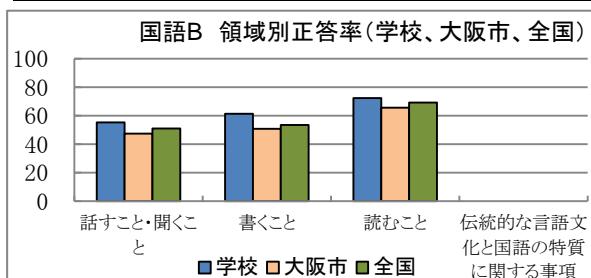


【 国 語 】

A 問 題		平均正答率(%)			
		学校	大阪市	全国	
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	1	79.3	76.1	79.2
	書くこと	2	82.3	68.1	72.8
	読むこと	2	75.0	76.2	78.5
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	10	78.8	68.0	71.1



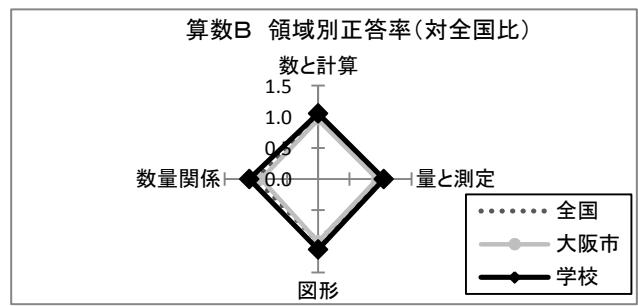
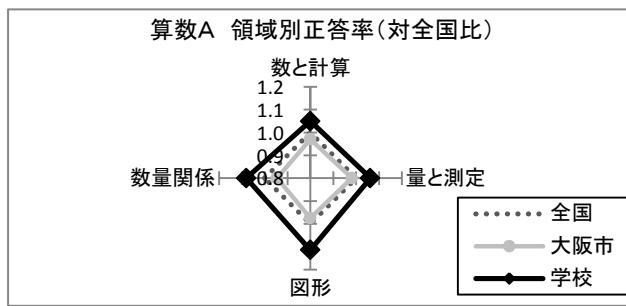
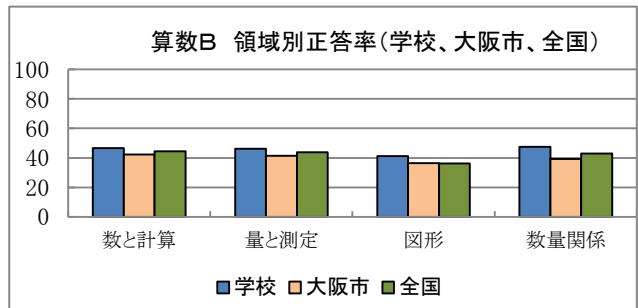
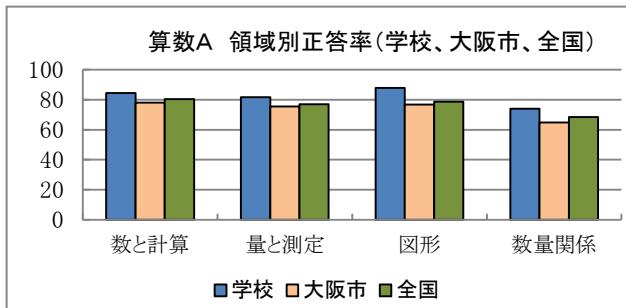
B 問 題		平均正答率(%)			
		学校	大阪市	全国	
学習指導要領の領域等	話すこと・聞くこと	3	55.3	47.3	51.1
	書くこと	6	61.4	50.7	53.4
	読むこと	3	72.4	65.6	69.3
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	—	—	—	—



【 算 数 】

A 問 題		平均正答率(%)			
		学校	大阪市	全国	
学習指導要領の領域等	数と計算	10	84.5	78.1	80.5
	量と測定	2	81.8	75.6	77.0
	図形	2	87.8	76.8	78.8
	数量関係	3	74.0	64.8	68.5

B 問 題		平均正答率(%)			
		学校	大阪市	全国	
学習指導要領の領域等	数と計算	6	46.7	42.3	44.4
	量と測定	5	46.1	41.5	43.7
	図形	3	41.1	36.5	36.3
	数量関係	6	47.4	39.2	42.9



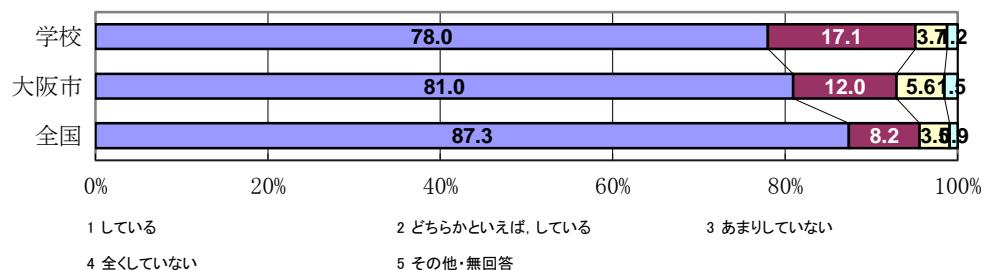
児童質問紙より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9

質問番号
質問事項

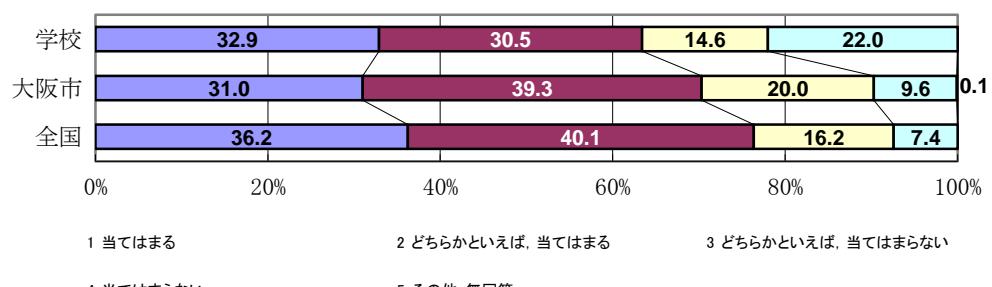
1

朝食を毎日食べていますか



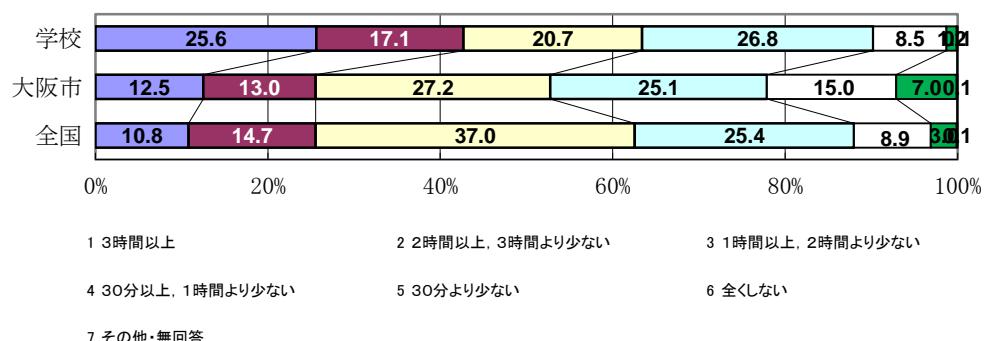
6

自分には、よいところがあると思いますか



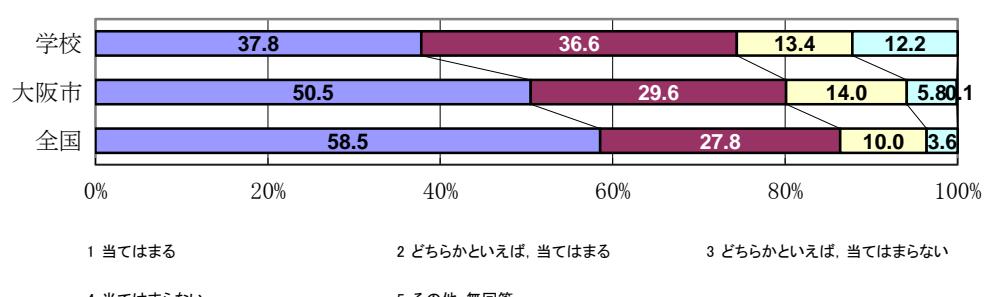
14

学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師に教わっている時間も含む)



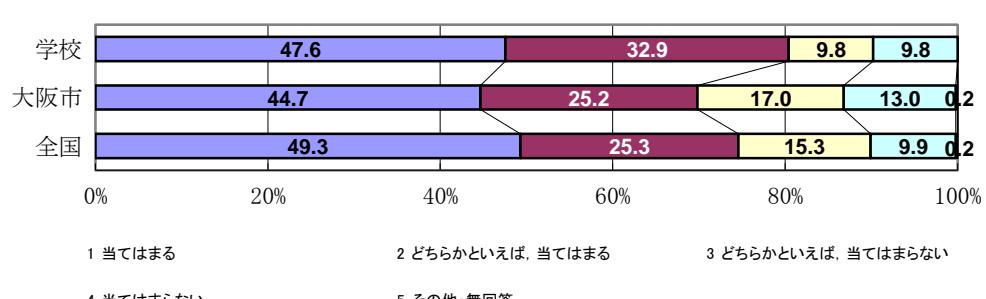
31

学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがありますか



64

読書は好きですか



学校質問紙より

□1 ■2 □3 □4 □5 ■6 ■7 ■8 ■9 ■10

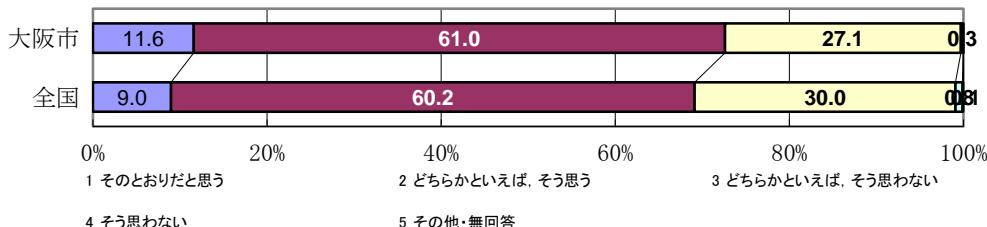
質問番号

質問事項

19

調査対象学年の児童は、学級やグループでの話合いなどの活動で、自分の考えを深めたり、広げたりすることができますか

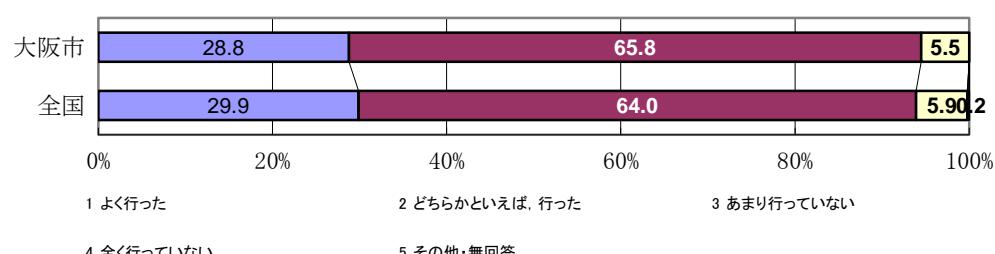
学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



47

調査対象学年の児童に対して、前年度までに、自分で調べたことや考えたことを分かりやすく文章に書かせる指導をしましたか

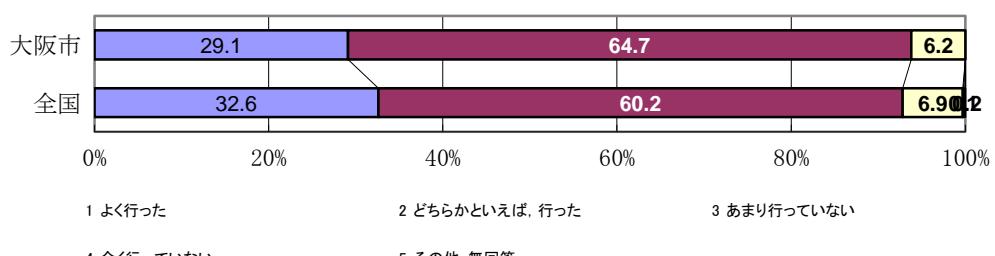
学校 「よく行った」を選択



70

調査対象学年の児童に対する国語の指導として、前年度までに、書く習慣を付ける授業を行いましたか

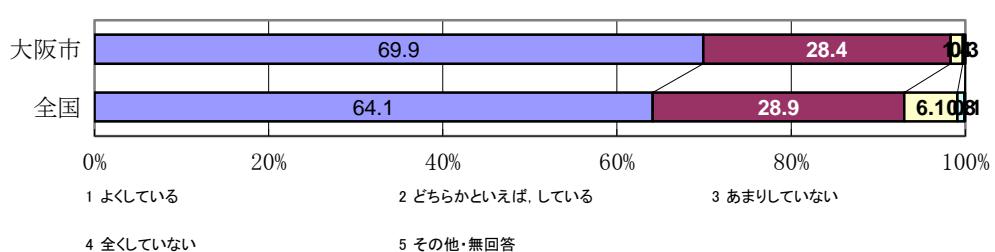
学校 「よく行った」を選択



102

学校でテーマを決め、講師を招聘するなどの校内研修を行っていますか

学校 「よくしている」を選択



112

学校全体の言語活動の実施状況や課題について、全教職員の間で話し合ったり、検討したりしていますか

学校 「よくしている」を選択

